



## かいき 皆既月食を見よう

11月8日は今年最大の天文イベントである皆既月食が広く日本中で見られます。同時に天王星が月に隠される現象（掩蔽といいます）も見られるとても稀有な日でもあります。皆既月食は肉眼で見ただけでも楽しいものですが、自分の手で記録を残すことができれば、一生の宝物にもなります。日本で皆既月食が次に見られるのは、三年後の2025年9月8日ですから、見逃せませんね。

天体望遠鏡で見ると月のそばに青い5等星があることが分かります。これが天王星です。天王星は、皆既が終わる直前の20時41分に潜入（月の裏側に隠れること）し、21時22分には出現します。惑星の掩蔽が皆既月食中に見られることは過去に記録がないほど珍しいことです。

ギャラクシティでは、皆既月食観察シート（2種）、観察ハンドブックなどを用意しました。

[ここ](https://www.galaxcity.jp/news/20220509-004388.html)からダウンロードできますので、是非ご利用ください。また、11月22日から、「みんなの皆既2022 スケッチ展」をぷらっとプラネット（ギャラクシティ2階）で行います。スケッチに限らず写真も受け付けますので、スマホやデジカメでも挑戦してみてください。

悪天候で月が見えない場合でも、[国立天文台](#)や、[日本公開天文台協会](#)のホームページに、各地からのネット中継の映像が掲載されるはずです。日本中で多くの人々が楽しむ皆既月食、あなたも楽しんでみませんか。

月食の始まり	18時 9分
皆既月食の始まり	19時 16分
皆既月食の最大	19時 59分
皆既月食の終わり	20時 42分
月食の終わり	21時 49分

2022年11月8日の皆既月食の概要



天王星

潜入直前の天王星（20時41分）  
アストロアーツ社 Stella Navigator II 再現